



諫高だより

ふじ  
藤むらさき  
紫

長崎県立諫早高等学校

〒854-0014 諫早市東小路町1番7号

TEL 0957(22)1222 FAX 0957(22)5104

<http://www.isahaya-highschool.ed.jp>

## 『真の友情とは』

校長 石部 邦昭

## 『諫高魂と自信を鞆に詰めて』いざ出陣

3年生の国公立大学2次試験が明後日に迫った2月23日。学年集会が開かれる柔道場は緊張感と熱気に包まれた。私語もなくまなじり決して3年の生徒諸君が私を見つめる。全員が真剣勝負の目だ。思わず私の声もトーンが上がった。「大丈夫！やるだけのことはやった。これまでの過程を振り返って欲しい。高校入学以来常に友の背中を見ながらお互い励まし合いながら、時にはライバルとして切磋琢磨してきたではないか。それを支えてきたご家族の皆さん、そして君たちと気持ちを一緒にして昼夜熱心な指導をしてきた先生方。そうした環境にある君達は日本一幸せ者である。その感謝の心を持って君達の鞆には諫高魂と自信を詰めて全力で頑張ってきて欲しい」と。その後、担任、副担任から熱いメッセージが送られた。3年間の思いがこもった言葉は重く深く生徒の心に浸透していく。いつ終わるともなく話は続いた。師弟同行。今年も諫早高校では師弟の魂が通い合った。友とそして先生と健闘を誓い合っの握手。

目には光るものが…。

## 上杉謙信と武田信玄

友情。それは遠慮しあつての浅い関係では生まれない。お互い切磋琢磨しながらお互いを認めそしてライバル関係でしのぎを削り、お互い高めあつて始めて真の友情が生まれるのである。

戦国時代、上杉謙信は越後（新潟県）を、武田信玄は甲斐（山梨県）を治めていた。この2人は生涯のライバルであった。信濃（長野県）を次第に制圧していく信玄と、北上を阻止しようとする謙信は、川中島で合戦を繰り返していた。一方、信玄は、東海地方にも進出を始めた。これを恐れた駿河（静岡県）の今川氏真は縁戚関係にあった相模（神奈川県）の北条氏康と連携して、信玄の領内への塩の輸送を全面禁止（塩留め・経済封鎖）してしまったのである。武田の領地は海に面していないため塩をとることができず大きな痛手となった。塩は「生命の糧」ともいわれ、水や空気とともに、人間が生きていくのに欠かせないものである。さしもの信玄も自滅の他ないかと思われた。

## 敵に塩を送る

越後の謙信は、信玄の窮状を察知していた。家臣の中には「今こそ、信玄を撃破する好機」とすすめる者もいたが、謙信はあえて兵馬を動かさなかった。のみならず、義を重んずる謙信は北条・今川の行為は卑劣として、なんと宿敵信玄に越後から甲斐へ「塩を送る」ことを決意したのである。書状に「君と我の争いは、弓矢において決するものであつて、米や塩は関係ない。今から我が国の塩を送る。必要なだけ取られるがよい」と。これが一般に「敵に塩を送る」という言葉の語源である。義塩に感謝した信玄が、そのお礼に贈ったと伝えられる太刀一振が現在東京国立博物館に所蔵されている。この話は真のライバルとは何かを考えさせると共に、信玄という宿敵の存在が謙信をして実力を伸ばし名君にならしめたことを教えてくれる。

第61回生が本校を旅立つ。諫高で巡り会ったライバルで真の友をいつまでも大切にしたい。と同時に「敵に塩を送る」心のゆとりを持って大きく羽ばたいて欲しいと願うばかりである。



# 卒業生特集

## ◇◇◇ 今、旅立ちのとき ◇◇◇

### —61回生の歩み—

61回生は、明日(3月1日)、3年間の高校生活を終え、卒業します。3年前、本校に入学し、勉強や部活動、学級活動や生徒会活動など、苦しい日や楽しい日もあったことだと思いますが充実した日々ではなかったでしょうか。さまざまな思い出の中で3年間を終えて巣立つ61回生の今後の健闘を祈ります。そこで、今、旅立つ61回生の歩みを振り返ってみました。



新入生代表あいさつ (金松さん) 1年生 (4月)



理数科対面式 (挨拶する馬場君) 1年生 (4月)

3年間の高校生活で、さまざまな思い出ができました。入学して、すぐの新入生合宿(右)では、初めて、仲間と寝食をともにし、友情が芽生えました。7月のクラスマッチ(右下)では、クラス一丸となって勉強を忘れて燃えました。文化祭(下)では、それぞれのクラスがいろいろなアイデアを出し合って、頑張りました。体育大会や勉強との両立が大変でした。



新入生合宿 1年生 (4月)



文化祭 2年生 (9月)



クラスマッチ 2年生 (7月)





**遠足** 2年生（4月）



**校内マラソン大会** 2年生（1月）

楽しかった遠足（上）と苦しかった校内マラソン大会（右上）、そして、最後の高総体（下）と最後の体育大会（右下）、どれも一生懸命でした。



**高総体** 3年生（6月）



**体育大会** 3年生（9月）

いよいよ、3年間の高校生活の集大成。大学入試に向けて夏季休業中の学習合宿（左下）、センター試験を前にしたセンター試験激励会（右下）、3年間の努力が必ず報われることを信じています。



**学習合宿** 3年生（8月）



**センター試験激励会** 3年生（1月）

3年生が卒業すると、2年生は来年度から最高学年に、1年生は中堅学年となります。それぞれがその自覚を持って毎日の生活をより充実したものにしていきましょう。4月には64回生も入学してきます。先輩として、後輩の手本となるように心がけましょう。



# ☆☆☆ 校内マラソン大会結果報告 ☆☆☆

今年も恒例の校内マラソン大会が2月10日(火)に開催されました。当日は、快晴で風もなく、絶好のマラソン日和でした。生徒達は12月から体育の時間などで練習してきた成果を発揮し力走しました。特に、一般男子優勝の黒田君と一般女子優勝の岩崎さん、および陸上部女子優勝の末吉さんは2年連続で優勝という快走でした。

## <総合の部>

順位	学 級
優勝	1年4組
2位	1年5組
3位	2年4組

## <特別表彰>

2年8組 (クラス全員出走、欠席・見学なし)

## <一般男子>

順位	学年	氏 名
優勝	2年	黒田龍之介 (30分48秒)
2位	2年	酒井 宏輝 (31分05秒)
3位	2年	澤村 健太 (31分40秒)

## <一般女子>

順位	学年	氏 名
優勝	2年	岩崎 歩美 (15分50秒)
2位	2年	松尾 樹 (15分55秒)
3位	1年	鶴田 秋衣 (16分00秒)



颯爽と駆け抜ける陸上部女子



力走する生徒達

距離 男子 9.0 km 女子 4.2 km

## <陸上部男子>

順位	学年	氏 名
優勝	2年	寺田 夏生 (26分36秒)
2位	1年	林 慎吾 (26分36秒)
3位	1年	的野 遼大 (26分52秒)

## <陸上部女子>

順位	学年	氏 名
優勝	2年	末吉 茜 (12分47秒)
2位	2年	松本 千尋 (13分05秒)
3位	1年	森 智香子 (13分14秒)

## 末吉茜(2年)さん 横浜国際女子駅伝(2/22)で大活躍

2月22日(日)、横浜国際女子駅伝に九州選抜チームのアンカーとして力走した末吉茜さん(2年)は、区間3位の好成績で走り抜き、九州選抜チームの4位入賞に大きく貢献しました。

[成績] 1位 日本、2位 ケニア、3位 関東・東京選抜、4位 九州選抜、5位 ロシア  
6位 近畿選抜、7位 アメリカ、8位 北海道・東北選抜

## 都市対抗県下一周駅伝

### 本校陸上部、各地区選手として大健闘

- [諫早地区] 与賀田駿、松尾郁哉、宇戸勇人  
岡本愛美、中村知可子
- [大村・東彼地区] 山下展弘、末吉茜
- [西彼・西海地区] 中山翔平、小嶺篤志、寺田夏生  
松本拓也、森智香子、森永夏歩
- [島原半島地区] 濱崎啓江、平山遥子、林田詩緒里
- [五島地区] 林慎吾、的野遼大
- [対馬地区] 山崎唯

### 長崎県高等学校総合文化祭美術展

優良賞 中道乃莉子(3年)、田中真子(3年)  
大砂美佳(1年)、本村梓(1年)

### 長崎県高等学校総合文化祭写真展

優良賞 赤瀬美咲(1年)

### 第54回青少年読書感想文長崎県コンクール

優良賞 沢見康輔(2年)  
大城咲(2年)

## 長崎県高等学校フェンシング選手権大会

[個人フルーレ]

優勝 濱崎 拓(2年)  
3位 田中 耕平(2年)

## 3月行事予定

- 1日(日) 卒業式
- 7日(土) スタディーサポート(1年)  
模試(2年)
- 8日(日) 模試(2年)
- 10日(火) 高校入試
- 11日(水) //
- 17日(火) クラスマッチ
- 18日(水) 生徒総会
- 20日(日) 文化部合同祭
- 24日(火) 終業式・離退任式
- 26日(木) 春季特別学習会
- 28日(土) //